

平成 26 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 25 年 11 月 8 日  
上場取引所 東

上場会社名 イメージ情報開発株式会社

コード番号 3803 URL http://www.image-inf.co.jp

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 代永 衛

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理室長 (氏名) 佐藤 将夫 (TEL)03(5217)7811

四半期報告書提出予定日 平成 25 年 11 月 13 日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 3 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26 年 3 月期第 2 四半期	367	12.2	△52	—	△54	—	△52	—
25 年 3 月期第 2 四半期	327	△8.9	△47	—	△47	—	△58	—

(注) 包括利益 26 年 3 月期第 2 四半期 △51 百万円 (-%) 25 年 3 月期第 2 四半期 △60 百万円 (-%)

	1 株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26 年 3 月期第 2 四半期	△31.42	—
25 年 3 月期第 2 四半期	△35.19	—

(注) 当社は、平成 25 年 10 月 1 日付けで 1 株につき 200 株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して 1 株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26 年 3 月期第 2 四半期	801	569	71.1	342.01
25 年 3 月期	873	621	70.9	373.04

(参考) 自己資本 26 年 3 月期第 2 四半期 569 百万円 25 年 3 月期 619 百万円

(注) 当社は、平成 25 年 10 月 1 日付けで 1 株につき 200 株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して 1 株当たり純資産を算定しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25 年 3 月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26 年 3 月期	—	0.00	—	—	—
26 年 3 月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 26 年 3 月期の連結業績予想 (平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	928	24.7	△19	—	△59	—	△41	—	△24.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

詳細につきましては、平成 25 年 11 月 8 日に開示いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

当社は、平成 25 年 10 月 1 日付けで 1 株につき 200 株の株式分割を行っております。業績予想の 1 株当たり当期純利益は当該株式分割後の発行済株式数 (自己株式を除く) により算定しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
 新規 一社 （社名） ， 除外 一社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	1,780,000株	25年3月期	1,780,000株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	113,600株	25年3月期	113,600株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	1,666,400株	25年3月期2Q	1,666,400株

(注) 当社は、平成25年10月1日付けで1株につき200株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記により記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業績の変化等により、上記予想数値と異なる場合があります。
2. 当社は、平成25年11月20日（水）にアナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料については、説明会開催後速やかに当社Webサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書 .....	5
第2四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の経済政策や日本銀行の大胆な金融緩和を受けて、株価の回復や消費マインドが大幅に改善し、景気持ち直しの動きが続いております。

当社グループの主要な事業領域である情報サービス業界においても、企業のIT投資は回復傾向にありますが、利益率の低迷は未だ続いております。

このような環境の中、当第2四半期連結累計期間において、売上高は367,689千円(前年同期比12.2%増)となりました。

一方、販売費及び一般管理費は減少したものの、売上原価率が上昇し、営業損失52,153千円(前年同期は営業損失47,498千円)、経常損失54,424千円(前年同期は経常損失47,074千円)、四半期純損失は52,365千円(前年同期は四半期純損失58,644千円)となりました。

このような状況において、当社はこれまで培ってまいりましたIT活用による提携企業へのコンサルティング機能を高め、先進的マーケティングソリューションの提供等により新たなサービスの創造とマーケットの開拓、さらには新たな異業種企業との提携による収益創出事業の展開を図っております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における流動資産の残高は309,997千円(前連結会計年度末比350,016千円減)となりました。これは主に、短期貸付金が95,258千円増加したものの現金及び預金が464,683千円減少したことによるものであります。主な短期貸付金の貸付先は株式会社北栄であり、当第2四半期連結会計期間末における貸付額は78,750千円であります。固定資産の残高は491,758千円(前連結会計年度末比278,113千円増)となりました。これは主に、長期貸付金の216,794千円増加及び投資有価証券が48,574千円増加したことによるものであります。主な長期貸付金の貸付先は株式会社北栄であり、当第2四半期連結会計期間末における貸付額は191,249千円であります。これにより、総資産の残高は801,756千円(前連結会計年度末比71,903千円減)となりました。

流動負債の残高は119,503千円(前連結会計年度末比20,341千円減)となりました。これは主に、買掛金が39,012千円減少したことによるものであります。固定負債の残高は112,328千円(前連結会計年度末比149千円増)となりました。これは主に、退職給付引当金が2,057千円増加したことによるものであります。これにより、負債の残高は231,832千円(前連結会計年度末比20,191千円減)となりました。

純資産の残高は損失の計上等に伴い569,924千円(前連結会計年度末比51,711千円減)となりました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、営業活動により94,826千円、投資活動により21,491千円それぞれ減少し、財務活動により4,335千円増加しました。その結果、当第2四半期連結累計期間末の資金の残高は当期期首残高より111,981千円減少し54,762千円となりました。

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動により、資金は94,826千円減少(前期は5,027千円減少)しました。税金等調整前四半期純損失54,424千円の計上、仕入債務の減少39,012千円等により資金が減少しております。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動により、資金は21,491千円減少(前期は45,051千円減少)しました。これは、定期預金の減少により資金が352,701千円増加したものの、貸付けによる支出により342,438千円及び投資有価証券の取得による支出により50,300千円資金が減少したことによるものであります。主な貸付金の貸付先は株式会社北栄であり、当第2四半期連結会計期間末における貸付額は270,000千円であります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動により、資金は4,335千円増加(前期は2,983千円減少)しました。これは、借入れによる収入が主な要因であります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績の動向を踏まえ、平成25年5月14日に発表いたしました、平成26年3月期の業績予想を修正しております。詳細は、平成25年11月8日に開示しました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	519,446	54,762
受取手形及び売掛金	93,244	112,560
商品	664	500
仕掛品	339	1,759
貯蔵品	217	280
短期貸付金	19,042	114,301
その他	29,539	32,285
貸倒引当金	△2,481	△6,453
流動資産合計	660,013	309,997
固定資産		
有形固定資産	32,817	30,456
無形固定資産	52,935	57,079
投資その他の資産		
投資有価証券	69,674	118,249
長期貸付金	6,210	223,004
その他	58,661	69,665
貸倒引当金	△6,653	△6,696
投資その他の資産合計	127,892	404,222
固定資産合計	213,645	491,758
資産合計	873,659	801,756
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	56,779	17,767
短期借入金	2,400	9,000
1年内返済予定の長期借入金	4,552	4,607
未払法人税等	4,523	3,112
賞与引当金	25,280	30,289
その他	46,308	54,726
流動負債合計	139,845	119,503
固定負債		
長期借入金	9,891	7,571
退職給付引当金	83,560	85,617
その他	18,726	19,138
固定負債合計	112,178	112,328
負債合計	252,023	231,832

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	467,050	467,050
資本剰余金	510,270	510,270
利益剰余金	△264,456	△316,822
自己株式	△95,771	△95,771
株主資本合計	617,091	564,726
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,984	5,197
その他の包括利益累計額合計	1,984	5,197
少数株主持分	2,559	—
純資産合計	621,635	569,924
負債純資産合計	873,659	801,756

(2) 四半期連結損益及び包括利益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	327,754	367,689
売上原価	238,289	298,406
売上総利益	89,465	69,283
販売費及び一般管理費	136,963	121,436
営業損失(△)	△47,498	△52,153
営業外収益		
受取利息及び配当金	221	1,369
違約金収入	—	2,346
その他	802	942
営業外収益合計	1,024	4,658
営業外費用		
支払利息	—	180
為替差損	382	—
持分法による投資損失	—	6,713
その他	217	36
営業外費用合計	600	6,930
経常損失(△)	△47,074	△54,424
特別損失		
事業構造改善費用	11,773	—
その他	709	—
特別損失合計	12,483	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△59,557	△54,424
法人税、住民税及び事業税	△166	500
法人税等還付税額	△60	—
法人税等合計	△226	500
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△59,330	△54,924
少数株主損失(△)	△686	△2,559
四半期純損失(△)	△58,644	△52,365
少数株主損失(△)	△686	△2,559
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△59,330	△54,924
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,603	3,213
その他の包括利益合計	△1,603	3,213
四半期包括利益	△60,934	△51,711
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△60,247	△49,152
少数株主に係る四半期包括利益	△686	△2,559

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失 (△)	△59,557	△54,424
減価償却費	7,576	8,645
のれん償却額	217	1,304
その他の償却額	918	918
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	926	4,015
賞与引当金の増減額 (△は減少)	10,073	5,009
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,398	2,057
受取利息及び受取配当金	△221	△1,369
支払利息	—	180
補助金収入	—	△400
持分法による投資損益 (△は益)	—	6,713
事業構造改善費用	11,773	—
売上債権の増減額 (△は増加)	49,181	△19,315
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△244	△1,318
仕入債務の増減額 (△は減少)	△12,729	△39,012
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△10,356	△2,743
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	12,548	9,926
その他	△9,146	△13,181
小計	2,358	△92,995
利息及び配当金の受取額	221	1,369
利息の支払額	—	△180
補助金の受取額	—	400
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△7,607	△3,419
営業活動によるキャッシュ・フロー	△5,027	△94,826
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の純増減額 (△は増加)	△40	352,701
有形固定資産の取得による支出	△16,348	△2,250
無形固定資産の取得による支出	△23,733	△9,481
投資有価証券の取得による支出	—	△50,300
貸付けによる支出	△29,016	△342,438
貸付金の回収による収入	5,825	30,385
連結範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	17,670	—
その他	592	△107
投資活動によるキャッシュ・フロー	△45,051	△21,491
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
借入れによる収入	—	8,675
借入金の返済による支出	△2,971	△4,339
配当金の支払額	△11	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,983	4,335
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△53,061	△111,981
現金及び現金同等物の期首残高	183,387	166,744
現金及び現金同等物の四半期末残高	130,325	54,762

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。